

平成30年度 第2回 竜ヶ崎保健所

要支援妊産婦支援体制整備連携会議を開催いたしました

地域の実情に応じた要支援妊産婦の情報提供の方法や、各関係機関の体制、要支援妊産婦の支援の方向性を検討する等、情報提供・共有を活性化させ、連携体制を構築することを目的に「竜ヶ崎保健所要支援妊産婦支援体制整備連携会議」を開催しております。

第1回目の連携会議は、出席者に管内及び近隣の精神科医療機関の相談員等を新たに加え、顔合わせや情報交換による連携強化、及び体制整備を図るための代表者会議を平成30年6月1日に実施したところです。

今回、第2回目は、妊産婦のメンタルヘルスに関する知識や対応スキルの向上の場とするため、医療機関や市町の現場担当者を対象にした研修会及び意見交換会を開催しました。

1 日時及び場所

日時：平成30年7月12日（木）15時～17時

場所：竜ヶ崎市役所 附属棟 1階 会議室



2 出席関係機関・団体等

龍ヶ崎済生会病院，椎名産婦人科，つくばセントラル病院，JAとりで総合医療センター，総合守谷第一病院，かんの産婦人科クリニック，守谷助産院，池田病院，みやざきホスピタル，宮本病院，水海道厚生病院，湯原病院，訪問看護ステーション竜ヶ崎，龍ヶ崎市，取手市，牛久市，守谷市，稲敷市，河内町，利根町，竜ヶ崎保健所 計59名

3 議事内容

(1) 講話 「周産期のメンタルヘルス」

講師：筑波大学 医学医療系臨床医学域精神医学
准教授 根本 清貴 先生

(2) 意見交換

筑波大学の根本先生に「周産期のメンタルヘルス」について、講話をいただき、講話後には、根本先生との意見交換を行いました。

出席した助産師、看護師、保健師ほか、それぞれが感じていた疑問や、もやもや感が解消するようなどても分かりやすいご講話と、根本先生の周産期メンタルヘルスに対する熱意に感動し、多くの参加者が、改めて協働しながら頑張ろうと刺激を受けました。

平成30年度 第2回 竜ヶ崎保健所 要支援妊産婦支援体制整備連携会議
〈平成30年7月12日（木） 竜ヶ崎市役所 附属棟 1階 会議室〉

